

# 感染症情報 11月29日～12月5日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,595例(堺市	152例)
②手足口病	486例(堺市	50例)
③ヘルパンギーナ	103例(堺市	8例)
④溶連菌感染症	71例(堺市	2例)
⑤突発性発疹	52例(堺市	2例)

が報告された。前週比、17.5%増の2,413件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週と比べて51%増、堺市では前週90例→今回152例であった。当科周囲でも急増している。手足口病が府下で27%減、堺市で前週57例→今回50例であった。大阪府下の全ブロックで警報レベル基準値5を下回った。ヘルパンギーナが府下で16%減、堺市で前回16例→今回8例であった。溶連菌感染症は府下で15%増、堺市で前週・今回とも2例であった。インフルエンザが大阪市南部ブロックで1例あった。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 11/15～11/21 +128例、累計203,027例に、  
11/22～11/28 +86例、累計203,113例に、  
11/29～12/5 +94例、累計203,207例になっていた。

陽性率 11/17～11/23 64,394検査中、125件陽性、陽性率0.2%、  
11/24～11/30 75,560検査中、89件陽性、陽性率0.1%、  
12/1～12/7 57,921検査中、95件陽性、陽性率0.2%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 11/15～11/21 +10例、累計は13,808例であった。  
11/22～11/28 +11例、累計は13,819例であった。  
11/29～12/5 +9例、累計は13,828例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では12/5までに13,746例)

陽性率 11/18～11/24 2,740検査中、11件陽性、陽性率0.4%、  
11/25～12/1 2,882検査中、12件陽性、陽性率0.4%、  
12/2～12/8 3,000検査中、8件陽性、陽性率0.3%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。